

活動支援団体名		公益社団法人 角田市農業振興公社
活動支援団体所在地		宮城県角田市角田字大坊41
隊員の活動拠点		角田市内
募集人数		1名
募集対象		おおむね40歳以下、心身ともに健康で地域住民と協力しながら活動ができる方
採用予定時期		令和7年7月以降～（要相談）
支援団体との雇用関係		雇用関係：有
健康保険		社会保険（隊員自己負担）
厚生年金（国民年金）		厚生年金（隊員自己負担）
労災保険、雇用保険		有
協力隊員として活動内容		業種：農業 【地域おこし協力隊に取り組んでいただきたいこと】 自身で農地を借り、農業を实践！ ●就農に向けた研修 学びたい作物などがあれば、各農業者の下で農作業を手伝いながら栽培方法などを学べます。 ●廃業を検討している農業者の下で農作業支援 任期終了後にはその後継者として就農します。 ●休耕農地の復旧作業 使われなくなった農地を再び耕し、作物を育てる準備をします。任期後には自らの農業を始めることが可能です。 ●角田市農業のSNS等でのPR活動 SNSを活用し、角田市の農業の魅力を市内外に発信します。 【協力隊活動の流れ】 1・2年目：農業を实践しながら各種研修等への参加などを通して角田市の農業と地域を知る。農業支援員として活動し、知識と技術を習得する 3年目：収支計画及び営農計画の作成、販路開拓等、就農準備を行う 就農に向けた農業の实践 任期満了後は角田市に根付き、新規就農者として営農を開始させることを想定。
1日の活動時間（基本時間）		8:30～16:45
1週間の活動（勤務）日数		週4日
基本時間外の活動の有無		有（作物を扱うため、作業内容や天候によって時間外に活動する場合がございます。）
報償費などの額		月額266,000円（年額およそ320万円） ※社会保険料等の本人負担分は差し引かれます。
住居手当		上限5万円（雇用形態・住居などにより要相談）
住居		賃貸
必要な資格など		普通自動車免許証、パソコンの基本操作（エクセル、ワード等）
特に求める人物像		協力隊活動終了後、角田市において起業・就業して定住する意欲のある方 住民と協力しながら、地域を元気にするために意欲的に行動できる方
◆活動支援団体のPR	団体の事業概要	公益社団法人 角田市農業振興公社は、市内農業者へ各種支援活動を行っています。 ・農地の賃貸借契約の仲介 ・新規就農窓口（新規就農希望者への伴走型支援） ・認定農業者が組織する協議会の運営（研修会や交流会の開催等） ・角田市農業青色申告会の運営（農業者への帳簿作成支援や税務研修会の開催等）など
	隊員になるメリット	基本的に農業研修を受ける場合は、収入がなく自己資金を切り崩して生活しなければなりませんが、地域おこし協力隊制度を利用して活動する場合は、国から給料を受けながら農業活動ができます。 また、個人農家の下で活動するため実際の農業経営を身をもって体験でき、就農がイメージしやすくなります。さらに、角田市農業振興公社や地域の方と密接にコミュニケーションを取り合いながら活動できるため、周囲からのサポートを手厚く受けられます。

※住宅手当、各種保険（会社負担分）などは、隊員1人あたりの活動費の限度額2,000,000円からの支出となります。詳細はお問い合わせください。

活動支援団体名		株式会社館島田ファームDero
活動支援団体所在地		角田市島田字瀬上12-1
隊員の活動拠点		株式会社館島田ファームDero
募集人数		1名
募集対象		おおむね40歳以下で、心身ともに健康で地域住民と協力しながら活動ができる方
採用予定時期		令和7年4月以降～（要相談）
支援団体との雇用関係		雇用関係：有
健康保険		社会保険（隊員自己負担）
厚生年金（国民年金）		厚生年金（隊員自己負担）
労災保険、雇用保険		有
協力隊員として活動内容		業種：農業 業務内容：水稻、大麦、大豆、園芸(ねぎ、梅、しそ)など多品目の農産物の栽培・販売。農作物を使用した加工品の製造、販売。イベント企画、運営。 【地域おこし協力隊に取り組んでいただきたいこと】 ●農業に関する作業全般 播種⇒収穫⇒出荷までの一連の流れを経験することが出来ます。 また、自家製の農作物を使った加工品の製造販売なども行っております。 ●新規事業の展開 稲の育苗後のハウスを活用して、現在栽培していない新しい品目にも挑戦していただきます。 ●様々な作物への取り組み 基本的には株式会社館島田ファームDeroで活動していただきますが、場面に応じて市内様々な農家さんのお手伝いに行き、自分に合った農作物を見つけていただけます。 ●地域イベント 地域イベントなどの企画・運営を行っていただきます。 【協力隊活動の流れ】 1年目：関係づくりや圃場整備・管理、実作業 2年目：収穫・出荷・販売に加え、農業イベントの企画運営 3年目以降：地域に根ざした活動を通じて、定住・定着を目指す
1日の活動時間（基本時間）		8:00～17:00 （1日7時間30分 週37時間30分労働） 休憩：昼休み1時間、10時と15時に15分ずつ
1週間の活動（勤務）日数		週5日 ※受入企業の労働形態に準ずる。 休暇：日曜日＋月～土のどこか1日（シフト制）
基本時間外の活動の有無		有
報償費などの額		月額266,000円（年額およそ320万円） ※社会保険料等の本人負担分は差し引かれます。
住居手当		上限5万円程度（雇用形態・住居などにより要相談）
住居		賃貸
必要な資格など		普通自動車免許証、パソコンの基本操作（エクセル、ワード等） ※生活や通勤の移動手段として自家用車等の移動手段は必要不可欠ですので持ち込みを推奨します。
特に求める人物像		・農業・農業経営に関心のある方、現状に対して共にアイデアを出しあえる方 ・新しい風として明るく元気に活動することで活気と活力を生みながら、市民との出会いの輪をどんどん広げて行ける方 ・向上心があり、目標をもって業務に取り組める方
◆活動支援団体のPR	団体の事業概要	株式会社館島田ファームDeroは、水稻、大麦、大豆、園芸(ねぎ、梅、しそ)など多品目の農産物の栽培・販売を中心に事業を展開しています。 角田市ふるさと安心米や梅干しをはじめとする地域の特産物を作り、農協や道の駅かくたでの販売により宮城県内だけに留まらず県外の消費者にも角田産の安全安心な農作物を届けています！ 農業に関するイベントを主催することもあり、近年ではネギまつりなどを開催して市内外のお客さんから好評をいただいております。
	隊員になるメリット	・基本的に農業研修を受ける場合は、収入がなく自己資金を切り崩して生活しなければなりません。が、地域おこし協力隊制度を利用して活動する場合は、国から給料を受けながら農業活動ができます。 ・市内のイベントに参加することで、地域の人々と交流し、文化や特産物について深く理解することができます。地域に馴染みやすくなり、地元の一員として活動しやすくなりますよ！

※住宅手当、各種保険（会社負担分）などは、隊員1人あたりの活動費の限度額2,000,000円からの支出となります。詳細はお問い合わせください。